

品川 区議会 だより

No.
314

令和7年
第3回定例会

Topic1

レイアウトを
リニューアル
しました

Topic2

区民と議会の
交流会を開催します

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● 今回の表紙

五反田ふれあい水辺広場

(永山 昌輝 様 撮影)

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問い合わせください。

第107号議案 (仮称) 小山台住宅跡地高齢者福祉施設等新築工事請負契約 ほか2件

(仮称) 小山台住宅跡地高齢者福祉施設等の新築します

小山台住宅跡地に、地上3階建ての北棟・中央棟・南棟で構成される
(仮称) 小山台住宅跡地高齢者福祉施設等の新築工事を行います。

所在地	品川区小山台二丁目					
棟別概要	北 棟		中央棟		南 棟	
フロア概要	3階	認知症高齢者グループホーム	3階	ユニット型特別養護老人ホーム ※2階または3階にショートステイ	3階	防災備蓄倉庫
	2階	認知症高齢者グループホーム	2階	ユニット型特別養護老人ホーム	2階	児童発達支援センター
	1階	小規模多機能型居宅介護、事務室	1階	厨房、事務室、防災拠点型地域交流スペース	1階	生活介護、就労継続支援B型



スケジュール	1 令和7年10月24日…工事着工 (予定)	3 令和10年4月1日…開設 (予定)
	2 令和9年12月28日…工事竣工 (予定)	

委員会での質問

Q インフレ傾向の状況下において、建物の新築工事と機械・電気設備工事を同時期に契約することについて

A 工事単価等の上昇により差額が生じた場合、インフレスライド条項に基づき事業者の請求により協議することとなるため、機械・電気設備工事を遅らせたとしても支出金額に大きな差は生じない。また、機械・電気設備工事の事業者が予め決まっていることで、調整が円滑に行えるメリットがある。

第101号議案 令和7年度品川区一般会計補正予算

福祉政策などのため、補正予算を可決しました

区を取り巻く多様な課題に対して機動的に対応するため、補正予算が編成されました。主な事業をご紹介します。

放課後等デイサービス事業所の開設・運営を支援します 【補正額】9,176万円

放課後等デイサービスの利用希望者の増加による事業所の不足を解消するため、開設費用等を助成し、新規開設を促進します。さらに、区内在住の中重度障害児の受入れ・送迎を行う区内事業所へ助成を行い、児童の療育環境を整備します。

(1) 放課後等デイサービス事業所開設費用等助成

対 象：令和7年11月1日以降に新規開設した事業所
助成内容：物件初期費用、物件賃借料、駐車場賃借料

(2) 放課後等デイサービス事業所中重度障害児受入れ促進助成

助成内容：愛の手帳1度～3度の障害児の受入れに対する時間に応じた加算、各種送迎助成

(3) 実施スケジュール

令和7年10月 事業所への周知 11月 申請受付開始

※各助成額など、詳細は区ホームページなどでご確認ください。

委員会での質問

Q 現在の放課後等デイサービスの事業所数および中重度障害児の受け入れ可能な事業所数について

A 現在の放課後等デイサービスの事業所数と中重度障害児の受け入れ可能な事業所数については、現在36事業所で、うち中重度障害児の受け入れ可能な事業所は18事業所であるが、新規分として3事業所、計21事業所を見込んでいる。

..... 議案等審議

品川区のこのようなことが決まりました

令和7年第3回定例会

会期36日間：令和7年9月18日～10月23日



今回審議した議案等

区長提出議案…20件 議員提出議案…1件 各会計決算…5件 請願・陳情…32件

※ 上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。

計 **58**件

第110号議案 品川区新総合庁舎整備工事請負契約 ほか2件

品川区役所新庁舎を整備します

現庁舎の老朽化、区を取り巻く環境の変化や行政ニーズの多様化等に対応するため、新総合庁舎整備工事を行います。

14階	議会・交流のフロア	6階	防災のフロア
13階	議会関連のフロア	5階	都の執務フロア
12階	地域・文化・スポーツのフロア	4階	税・国民健康保険のフロア
11階	都の執務フロア	3階	暮らしの手のフロア
10階	まちづくりのフロア	2階	国の執務および福祉のフロア
9階	まちづくりのフロア	1階	健康・保健のフロア
8階	子育て・教育のフロア	地下1階	駐車場等
7階	企画・総務のフロア	地下2階	駐車場等



スケジュール

令和7年10月～令和11年6月……新総合庁舎建設工事
令和11年7月～令和11年9月……移転
令和11年9月……………開庁

委員会での質問

Q 「区内事業者を含む建設共同企業体 (JV)」を入札参加条件の1つとしていることについて

A 区内事業者の受注機会の確保および育成のためである。

意見の分かれたもの

議案 番号	件 名	結果	自民 (8)	未来 (8)	公明 (7)	共産 (4)	維新 (2)	無 所 属 議 員 (50音順)							
								(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
105	品川区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	可決	※1 ○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
110	品川区新総合庁舎整備工事請負契約	可決	※1 ○	※2 ○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
111	品川区新総合庁舎整備機械設備工事請負契約	可決	※1 ○	※2 ○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
112	品川区新総合庁舎整備電気設備工事請負契約	可決	※1 ○	※2 ○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
令和6年度品川区一般会計歳入歳出決算			※1 ○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○
令和6年度品川区国民健康保険事業会計歳入歳出決算			※1 ○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○
令和6年度品川区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算			※1 ○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○
令和6年度品川区介護保険特別会計歳入歳出決算			※1 ○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○

○…賛成 ×…反対 （数字）は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。
※1…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。
※2…未来のうち1名は欠席のため、議決には加わりませんでした。
●会派名は次の略語で記載しています。
自民…品川区議会自民党・無所属の会 未来…しながわ未来 公明…品川区議会公明党
共産…日本共産党品川区議団 維新…品川区議会日本維新の会

下記のとおり、東京都知事あてに意見書を提出しました

【議員提出第4号議案】

固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

数年におよぶ原材料・エネルギー価格の高騰等は、小規模事業者に多大な影響を及ぼしており、経営や生活を圧迫している。
このような状況の中で、東京都が実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置」及び「商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置」は、厳しい経営環境下に置かれている小規模事業者にとっても、事業の継続や経営の健全化への大きな支えとなっている。
東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、小規模事業者の経営や生活は更に厳しいものになり、ひいては地域経済の活性化のみならず、日本経済の先行きにも大きな影響を及ぼすことになりかねない。
よって、品川区議会は東京都に対し、下記の事項を令和8年度以降も継続するよう強く要望するものである。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を令和8年度以降も継続すること
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を令和8年度以降も継続すること
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を令和8年度以降も継続すること

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和7年10月23日

品川区議会議長 渡辺 ゆういち

議案・決算の議決結果

全会一致で可決または認定したもの

議案番号	件 名
101	令和7年度品川区一般会計補正予算
102	職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例
103	一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部を改正する条例
104	品川区印鑑条例の一部を改正する条例
106	品川区立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
107	（仮称）小山台住宅跡地高齢者福祉施設等新築工事請負契約
108	（仮称）小山台住宅跡地高齢者福祉施設等新築機械設備工事請負契約
109	（仮称）小山台住宅跡地高齢者福祉施設等新築電気設備工事請負契約
113	指定管理者の指定について（八潮在宅サービスセンター、大井在宅サービスセンター）
114	指定管理者の指定について（大崎在宅サービスセンター）
115	指定管理者の指定について（小山在宅サービスセンター）
116	指定管理者の指定について（月見橋在宅サービスセンター）
117	指定管理者の指定について（平塚橋特別養護老人ホーム）
118	指定管理者の指定について（平塚橋高齢者多世代交流支援施設）
119	指定管理者の指定について（八潮わかくさ荘、大井倉田わかくさ荘）
120	指定管理者の指定について（東品川わかくさ荘）
令和6年度品川区災害復旧特別会計歳入歳出決算	
議員提出 4	固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

各議員の賛否はこちらのQRコードからご覧になれます



付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
文教委員会	未就学児のいじめ対応に関する陳情	令和7年 陳情第27号	不採択
	「税負担化」を「無償化」と言い換え、子どもにツケを回す修学旅行無償化事業の廃止及び、歳出削減と減税を求める陳情	令和7年 陳情第35号	不採択
	区内公立校の校庭などにサンシェード（日よけ）の設置を進める陳情	令和7年 陳情第38号	不採択
議会運営委員会	オンラインでの陳情・請願の受付に関する陳情	令和6年 陳情第38号	継続審査
	議会改革提案取り下げを要求する陳情	令和6年 陳情第46号	継続審査

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。
趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。
不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。
継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
(※は10月23日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます



議員研修会を開催しました

令和7年9月4日、第34回議員研修会を開催しました。
「東京2025デフリンピック共生社会の実現に向けて」と題して品川区公式デフリンピックサポーター 植松隼人氏にご講演いただきました。



令和7年9月10日、第35回議員研修会を開催しました。
「手話でつながる」と題して品川区聴覚障害者協会会長 三輪雄幸氏、同協会の長田章子氏、三輪千枝氏にご講演いただきました。



左から長田章子氏、三輪千枝氏、三輪雄幸氏



請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結果
総務委員会	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和7年 請願第12号	採択
	インボイス制度の廃止をめざし、事業者の負担を軽減する経過措置を継続するよう求める意見書を国に送付することを求める請願	令和7年 請願第15号	不採択
	「消費税減税を求める意見書」の国への送付を求める請願	令和7年 請願第16号	不採択
	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和7年 請願第17号	採択
	敵基地攻撃ミサイル配備中止を国に求める請願	令和7年 請願第19号	継続審査*
	「品川に城南空襲の碑を」の陳情	令和7年 陳情第28号	不採択
	公共施設内での労組加入、政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を求める陳情	令和7年 陳情第32号	不採択
	相談カルテ導入を要望する陳情	令和7年 陳情第37号	不採択
区民委員会	小規模事業者を下支えするためのプッシュ型支援の導入を求める請願	令和7年 請願第13号	不採択
	インボイス制度による事業者への影響の実態調査を品川区独自で行う請願	令和7年 請願第14号	不採択
	行政が運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	令和5年 陳情第31号	継続審査
厚生委員会	国に対して次期改定を待つことなく介護報酬引き上げを求める意見書の提出を求める請願	令和7年 請願第18号	不採択
	重度障害者を受け入れて経営が立ち行かなくなった GH はありません 厚生委員会等において事実に基づく答弁をするよう区に求める陳情	令和7年 陳情第26号	不採択
	国民健康保険の区民に対する資格確認書の一斉交付に関する陳情	令和7年 陳情第31号	不採択
	品川区は、「東京都シルバーパス」の利用者に対し、自主的・先導的に独自の予算制度を創設し、所得の多寡に関わらず、財政措置を講じて、実質1000円で高齢者区民がシルバーパスを利用することが可能となるための施策を策定することに関する陳情	令和7年 陳情第33号	不採択
	障害者施設の利用調整を区に求める陳情	令和7年 陳情第36号	不採択
	自殺対策の誤解を解くために啓発内容を改める陳情	令和7年 陳情第39号	不採択
	犬猫の放置糞尿への対策と清掃費用の公平負担に関する陳情	令和7年 陳情第42号	不採択
	就労継続B等の施設利用者に、交通費の助成を区に求める陳情	令和7年 陳情第43号	継続審査*
	国に羽田新ルートに関する住民説明会を開催するよう求める請願	令和6年 請願第14号	継続審査
建設委員会	羽田新経路の実状について国に住民説明会の開催を求める請願	令和7年 請願第2号	継続審査
	羽田新ルート飛行航路の即刻中止を求める陳情	令和5年 陳情第20号	継続審査
	羽田新ルート反対に関する陳情	令和5年 陳情第29号	継続審査
	森澤恭子区長が羽田空港機能強化による都心飛行ルートについて、「固定回避を国に要請」としたことの撤回を求める陳情	令和5年 陳情第34号	継続審査
	羽田新ルート飛行航路の固定化回避の検討状況を区民に説明するよう国交省に求める陳情	令和5年 陳情第43号	継続審査
	私有地のベンチ設置を支援する制度を求める陳情	令和7年 陳情第40号	不採択
	小山三丁目第一地区本組合設立申請取り下げ、「直近総事業費」・「資金計画」・「工期計画」・「時価補償費」等の確認と公表を求める陳情	令和7年 陳情第41号	不採択

一般質問

山本 やすゆき 議員
(未来)

誇れるまちNo.1となる行財政改革、実現へ。しながわペイ導入などによる縦割り行政の解消、施策効果の最大化、及び予算の効率化、行政の見える化、区民参加型行政の推進について

問

デジタル地域通貨が世田谷区や渋谷区等へ続き、港区と中野区でも進んだ。私が2年前から訴えてきたことが、今まさに23区で進み、効果が確認されつつある。経済対策に留めず区政課題の解決と政策推進の動機づけツールとして設計でき、商店街や地域の連携、シビックプライド醸成でも効果がある。他区を参照、統合候補を棚卸しし、費用労力の比較検討を進めるべき。しながわペイ導入の検討は如何か。現時点ではデジタル地域通貨ではなくデジタル商品券導入に至った。

答

問

幅広い声を集める為、選択式の簡単なアンケートとリアルタイムで結果確認ができる仕組みのデジタルプラットフォーム導入は如何か。

答

当面はしなワークの周知啓発に努め、現行システムの運用に注力。

問

教育の質No.1のまち、しながわを実現へ。地域の企業や区民、保護者とともに創る 教育の質を高める ための取り組みについて

答

PTA活動を取り巻く環境変化を考慮し、運営費助成を含めた今後の支援のあり方を検討していく。

問

子ども達の健やかな成長と未来を担う人材の育成をサポートする、学校のPTAや保護者活動の財政的支援の拡充をしてはどうか。

答

地域と学校の繋がりを強化する取組を行い、子ども達の貴重な学びとなる地域交流を充実させていく。

問

今年度の予算特別委員会において効率的な方法として提案した標準服無償化に伴う全国初の電子クーポンの活用についての検討状況は。

答

現在、事業者を選定中。

一般質問

令和7年第3回定例会では、区政全般について
8名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

9月18日(木)		9月19日(金)	
山本 やすゆき	議員(未来)	この 孝子	議員(公明)
つる 伸一郎	議員(公明)	田中 たけし	議員(未来)
こしば 新	議員(自民)	西村 直子	議員(自民)
石田 ちひろ	議員(共産)		
せらく 真央	議員(維新)		

会派名は次の略語で記載しています。

自 民……品川区議会自民党・無所属の会	未 来……しながわ未来
公 明……品川区議会公明党	共 産……日本共産党品川区議団
維 新……品川区議会日本維新の会	

一般質問 とは

議員が区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

一般質問

つる 伸一郎 議員
(公明)

平和施策について

区長の広島・長崎両都市訪問を、平和施策にどのように生かすのか。

答

原爆による今なお続く苦しみや残酷さ悲惨さを痛感。武力ではなく対話により世界の平和の実現を図るべき。不戦および平和の誓いの象徴としてアオギリやクスノキなどの被爆樹木二世の植樹を進める。平和は隣人同士の理解から始まり、地域コミュニティで育まれる。当たり前の日常の中にある平和を守り育てる区政を推進する。

問

品川区平和使節の派遣先として沖縄県を追加しては。

答

沖縄へ平和使節を派遣することは意義あることであり、検討する。

ベシックサービスの展開について

問

ベシックサービスの予防医療の

答

拡充として、人間ドック、各種がん検診等で一部有料となっている部分の無償化を求める。

問

各種がん検診について、受診率向上の取り組みは重要課題であり、無償化も含め有効な手段について検討する。

問

ベシックサービスとして、インフルエンザ予防接種の対象・助成拡大や無償化についてご所見を。

答

助成額の拡充や無償化については、他の任意予防接種との兼ね合い等も見ながら検討する。

子ども・若者施策について

昨年の第四回定例会でも言及した(仮称)品川区こどもの権利条例を制定すべき。

令和10年の条例制定を目指し、(仮称)品川区こどもの権利条例の策定に着手する。

子ども会議や中高生リバースメンター事業に中学校の生徒会の代表の参加などメンバー選定の拡大を。

生徒会の代表をはじめ参画を積極的に促進する。

子どもの不慮の事故対策として、子どもセーフティハウスを参考に、巡回展示を検討しては。

親子で参加できる安全教育プログラムの実施などを検討する。

親子で参加できる安全教育プログラムの実施などを検討する。

こしば 新 議員
(自 民)



海外からの人材受け入れと外国人との共生

- 問** モンゴル高専との連携を振り返りどのように分析をしているのか？
- 答** 区内中小企業9社に合計29名の就職を支援してきた。多くの経営者から賛同の声や事業拡充を求める声が寄せられている。
- 問** モンゴルから品川区に向けた人材の受入れの見通しをどのように分析をしているのか？
- 答** 今年は新たにIT分野の学科の第1期生が卒業を迎え、3名は五反田バレーの情報通信企業に就職をする予定。引き続き技術人材の採用支援に力を入れていく。
- 問** 今後は区営の日本語学校の創設も視野に入れて、外国人に日本語習得の機会をさらに広げていくことを検討してみては？

まずは国際友好協会の講座の拡充に努める。

- 問** 災害時に区民が必要とする水
- 答** 一時的な整備ではなく持続可能な支援で井戸の整備に充てる予算が確保されるべき。区の考えは？
- 問** 補助金を柔軟に活用できるよう、持続可能な災害対策用井戸の普及に向けて取り組んでいく。
- 問** 全ての町会・自治会に消火栓活用応急給水器の配備を検討頂きたいが考えは？
- 答** 資器材の無償貸与を都へ要望する。
- 問** 地域交通
- 問** しなバスの試行運行の大幅な延期に向けて区の判断は？
- 答** 令和10年度を目途に試行運行期間を延長する。
- 問** 交通課題を解決できるオンデマンド交通を大崎地区にも試行運行してみようことを検討してみては？
- 答** 令和8年度下半期での実証運行開始を視野に入れて具体的に検討。
- 問** 感染症対策
- 問** 百日咳流行に対する区の考えとDPT費用助成に対する現在の区の考えは？
- 答** 状況を注視し、必要な方が適切な接種を受けられるよう情報を収集し、区独自の助成についても検討。

石田 ちひろ 議員
(共 産)



被爆80年 区長がヒロシマ・ナガサキを訪れたことは画期的
日本政府に核抑止論を克服し核兵器禁止条約に署名・批准するよう求めよ

- 問** 区長が参加した平和首長会議の総会で今年も日本政府に核兵器禁止条約に署名・批准するよう強く要請する文書が採択された。区長自身が国に求めているだろうか。
- 答** 平和首長会議として国に対し要請を行っており、区も同様の立場として、今後も思いを同じくする他都市との連帯の中で、核兵器のない世界の実現を目指していく。
- 問** 性の多様性を尊重し合う社会へジェンダー平等推進条例を生かし具体化を
- 答** 教職員へのLGBTQに特化した研修が必要では。

品川区職員・教職員向け性的指向・ジェンダーアイデンティティに関する行動指針を全教員に周知している。また、各学校の管理職等を対象に、性的マイノリティ支援に関する内容等を取り上げた研修も行っており、今後も継続的に取り上げ、広く周知を図っていく。

- 問** 羽田新ルート固定化回避検討会は破綻した 区長は従来の海上ルートに戻すよう国に求めよ
- 答** 12月の国交大臣への申入れで区長が求めた、海上ルートの実現に資する方策とは具体的に何か。
- 問** 区としては、必ずしも国が示すルートに限定されず、海から離着陸するルートを含め、区民負担軽減の取組について、今後も機会を捉え国へ要望していく。
- 問** 住民が主人公のまちづくりへの転換へ、区独自の再開発の規制、マスタープランの再改定を
- 答** 再開発の計画案作成の段階から、地権者のみならず地域住民の意見を反映させる手続を設ける、新たなルールづくりの検討を求める。
- 問** 地域住民の意見反映のプロセスについては、他自治体におけるまちづくりの取組や進め方を参考にしていく。

せらく 真 央 議員
(維 新)



子どもたちの居場所の充実について

- 問** 足立区では、14か所の学習センターの会議室で夏休みの居場所事業を展開している。事例を参考に、品川区においても児童センターとは異なる、より柔軟な運営による居場所づくりを検討すべき。
- 答** 子どもたちの成長段階等に応じた多様な選択肢を提供できるように、他自治体の先進事例も参考にしながら、今後の公共施設整備等を含め柔軟な発想で居場所づくりの在り方を検討していく。
- 問** 地域住民の理解を得ながら、時間帯制限や曜日限定でボール遊びを認める公園を増やすべき。モデル地区での試行実施について見解は。
- 答** 公園利用者の安全確保や周辺環境への影響などを踏まえ、地域の意

向を丁寧に関きながら、試行実施も含めて検討していく。

- 問** 部活動の地域移行と教育バウチャー制度について
- 答** 民間委託を受けた部活動では、専門的な指導が受けられたと97%の生徒が肯定的に評価をしている。この結果は、地域移行が教員の負担軽減だけでなく、生徒にとってメリットが大きいことを示している。部活動の地域移行をさらに加速化すべき。
- 問** 効果検証および規模の拡大を進め、児童・生徒の多様なニーズに合った部活動の推進と教員の負担軽減の両立を目指していく。
- 答** より多様な選択肢を確保するため、民間のスポーツクラブや文化教室、学習塾なども選択できる教育バウチャー制度の導入を検討すべき。議員の提案も含め、どのような手法等が適切か多角的に考えていく。
- 問** 安全・安心な地域環境の確保について
- 答** 区内の客引き対策についてどのような検討が進められているか。
- 問** 町会などの協力を頂き、官民が連携して進めることが重要であり、合同パトロールの実施など地域の皆様との連携を強めていく。

こんの 孝 子 議員
(公 明)



子育て支援について

- 問** 父親の産後鬱対策について。
- 答** 父親の産後鬱未然防止に積極的に取り組む。
- 問** ファミリー・サポート・センター事業について。
- 答** 適切な謝礼設定が重要と認識。提供会員報酬の見直しを検討する。
- 問** こども誰でも通園制度について。
- 答** ワンストップ相談窓口の設置を含む、総合的な体制を検討する。
- 問** 介護認定について
- 問** 高齢者の生活の質（QOL）と介護サービスについて。
- 答** 介護サービスはQOLの維持向上に寄与するものと考える。
- 問** 介護認定の現状について。
- 答** 全国比較で要支援の割合が高くなっている要因の分析を進めている。
- 問** 介護認定審査の運用について。

QOLの維持・向上のためにも国基準を遵守しつつ、柔軟な対応と運用に努める。

- 問** 障がい児の放課後等デイサービスについて
- 答** 放課後等デイサービスの課題解決に向けた区の考えについて。
- 問** 再建築不可物件の対策について。
- 答** 都の無接道建て替え促進策の検討動向を注視する。
- 問** 狭隘道路における建て替え時の境界確定について。
- 答** 正確かつ迅速な情報提供を行い、区民サービスの向上に取り組む。
- 問** 災害時における避難所の生活環境と衛生管理について
- 答** 避難所における入浴体制について。品川区公衆浴場商業協同組合との災害協定、水循環型シャワーの導入、民間施設などの入浴施設の確保に努める。
- 問** 避難所における洗濯の機会の確保について。
- 答** ランドリーカーを活用するなど、洗濯機会の確保に努める。

本会議・委員会の日程（予定）

令和7年第4回定例会本会議は11月20日から12月5日までの16日間の会期で開催される予定です。

会 議 名		開 催 日 時
本 会 議		11月20日(木)午後2時 11月21日(金)午前10時 12月5日(金)午後1時
常任委員会	総 務	11月25日(火)午前10時 11月26日(水)午前10時
	区 民	
	厚 生	
	建 設	
	文 教	
議会運営委員会		11月19日(水)午前10時30分 12月4日(木)午前10時30分
特別委員会	SDGs推進・行財政改革	11月27日(木)午前10時
	子ども若者支援・共生社会推進	
	まちづくり・公共交通推進	11月28日(金)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

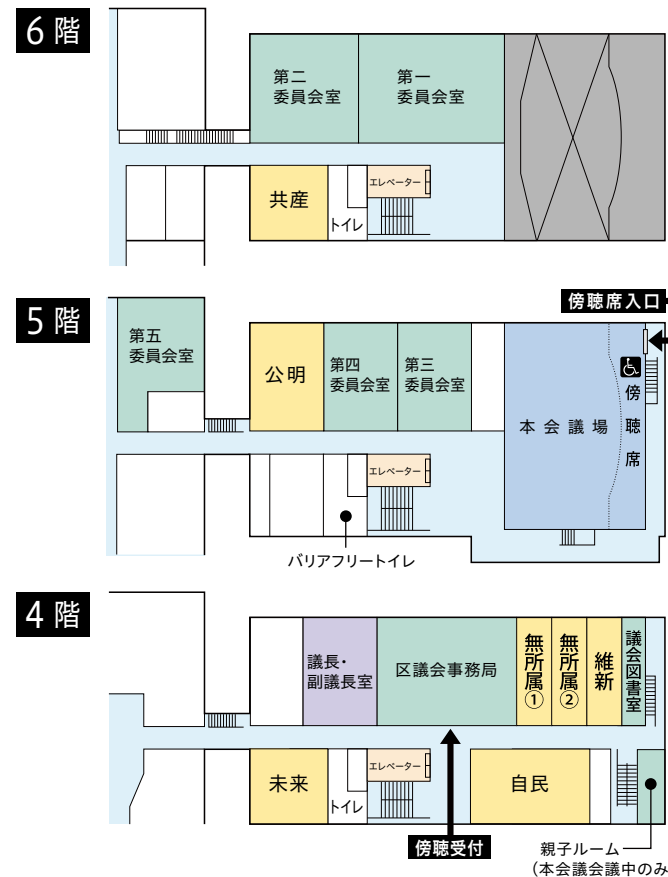
本会議の一般質問の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。放送予定日は以下のとおりです。

○放送予定日
・本会議（一般質問）
11月24日(月)～11月28日(金)
(再放送)
11月29日(土)・11月30日(日)

*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後に、インターネット録画中継でご覧いただけます。



議会棟案内図（各会派等の控室）



品川区議会自民党・無所属の会（自民）

電話 03-5742-6813

Fax 03-3777-0167

しながわ未来（未来）

電話 03-5742-7810

Fax 03-5728-9736

品川区議会公明党（公明）

電話 03-5742-6817

Fax 03-3774-3366

日本共産党品川区議団（共産）

電話 03-5742-6818

Fax 03-3778-3088

品川区議会日本維新の会（維新）

電話 03-5742-6018

会派に属さない無所属の議員（無所属）

電話① 03-5742-6864

電話② 03-5742-6814

一般質問

田中たけし 議員
(未来)



三元代表制について

マスコミに対するプレス発表は、区長自らが新規事業の説明等を丁寧に行っている。議会に対し、少なくともプレス発表と同程度の丁寧な予算説明をすべきでは。

一般的に注目・関心が高い施策をピックアップするプレス発表とは異なり、議会には委員会審議を深めてもらうことを目的に、予算案を詳細かつ網羅的に説明している。

教育委員の任命同意について、議会として責任ある判断をするために、今まで以上に詳細な経歴等の情報提供や、本人との質疑応答等の場を設けることを求める。同様の趣旨から副区長の選任同意を求める際にも同様の対応を求める。

今後教育委員を任命する際には、意見交換会を実施していく。議案

の記載事項や副区長の選任同意についても同様の仕組みを検討する。現在、予定価格が1億8千万円以上の建設工事契約に議決が必要となる一方、土地の購入は5万平米未満なら議決なく可能であり、公示価格で計算すると建設工事費よりも圧倒的に高い金額まで議決なく財産の取得ができる。より狭い面積等でも主体的に議会の承認を求めるような仕組みづくりを。

答

土地の取得で議会の議決に付すべき面積は、地方自治法施行令に従い定めている。5万平米未満の土地の購入について議会に報告等を行っている。より透明性を高める手法を検討していく。

防災対策について

補助26号線を緊急輸送道路に指定するよう東京都に求めるべきでは。

必要性も含め、都や関係各課と協議していく。

公共工事について

最近公共工事離れが進み、不調に終わるケースが増えてきていると感じる。昨今の入札状況をどのように受け止めているのか。

入札不調の割合は5%程度で推移しており、直ちに見直しが必要ない状況にはないと認識している。

一般質問

西村直子 議員
(自民)



より良い住まいのためのまちづくりにについて

品川区総合実施計画では2051年に人口が46.7万人でピークを迎えると推計。近年、新築マンションの価格が高騰。福祉行政と住宅行政を一層交錯させ推進する施策を。

子育て世帯の区外転出への対策が急務。居住支援制度の在り方や、多様なタイプの住戸の供給が進む基準の改定など、子育て世帯への住まい支援を検討する。

高齢者の終の住みかへの不安解消に向けた包括的な支援策、居住支援の推進について伺う。

入居促進事業において要配慮者の約7割が高齢者であり、一定の効果があった。高齢者住宅生活支援サービス事業を推進する。

共同親権制度施行に向けた準備と

子どもの利益の確保について

制度導入で養育形態が多様化する中（子ども基本法第5条に基づいた準備、子どもに関わる関係者と当事者である子ども自身への周知が必要。サポート体制の構築を伺う。

令和8年5月の共同親権制度施行に向けた適切な相談対応、リーフレットやセミナーによる周知、既存の支援事業見直し等について共同親権下における別居の親も含めた対象の拡大など準備を進める。

放課後等デイサービスの充実について

今後さらにニーズの高まりが予想される。事業所支援や施設拡充を進めつつ、保護者の意識向上を促し質と量のバランスを取る施策を。

事業者の不足について初期費用に対する助成を行い、新規参入を促進する。また保護者の理解を促す取組について事業者の意見交換等を行い、全体の質の向上を図る。

区の組織文化の改善とパワハラをなくす計画について

品川区の職場環境がより一層改善され、職員の皆様が笑顔で働ける環境が実現することを願う。

職員が自身の強みを生かして前向きに働ける環境づくりに努める。

インターネット中継で 総括質疑がご覧になれます

予算・決算特別委員会の総括質疑の様子は、区議会ホームページから録画中継でご覧になれます。視聴方法は以下のとおりです。

(以下の画面はパソコンの例です)

①区議会ホームページ右下の 「インターネット中継」をクリックします。



区議会ホームページトップ画面 (パソコン)

②会議名や議員名などから動画を選択します。



インターネット中継トップ画面 (パソコン)



(例)「会議名で探す」の場合



動画の
再生ボタンを
クリック

決算特別委員会

決算特別委員会は9月30日から10月20日のうちの計7日間にわたり令和6年度決算の審査を行いました。最終日の10月20日には、令和6年度決算について、各会派を代表して9人の委員が各会計歳入歳出決算の全般にわたり総括質疑を行いました。

その後、各会派より意見表明を行い、採決をしました。総括質疑における質問の要旨は、以下のとおりです。

総 括 質 疑

まつざわ 和昌 委員(自 民)

財政の健全化、神社仏閣を含めた地域文化継承、止水板設置工事助成(アプリの活用等)、熱中症対策について

せ お 麻 里 委員(自 民)

教育全般(市民科、馬とのふれあい事業の拡充等)、ストーカー・DV被害(相談件数等)、ショートステイについて

おぎの あやか 委員(未 来)

令和6年度ウェルビーイング予算の評価(執行状況等)、障害者就労の現状と就労支援の今後の見通し等について

筒井 ようすけ 委員(未 来)

事務事業評価とウェルビーイング指標、特別区民税の減税とその課題、羽田空港アクセス線の新駅設置等について

ゆきた 政 春 委員(公 明)

9月11日の浸水被害(土のう置き場の拡充と地域間格差の解消等)、火葬・葬儀(火葬炉の需要と供給等)について

若 林 ひろき 委員(公 明)

予算と財政、障がい者支援(障がい者団体との懇談の継続等)、住宅政策、公共交通、教育(学校改築)について

鈴 木 ひろ子 委員(共 産)

パブリックコメント実施時の説明会の開催、介護保険、障害者福祉の充実(在宅サービスの無償化等)について

安 藤 たい作 委員(共 産)

品川浦再開発、武蔵小山再開発、再開発全般(投機が住宅価格高騰の要因となっていることへの認識等)について

松本 ときひろ 委員(維 新)

保養所(トコジラミ発見時の光林荘の空室状況、再発防止策、損害賠償請求に関する考え等)、公益通報について

お金の使いみちを審査しました 令和6年度決算審査のあらましをお知らせします

9月19日の本会議において、決算特別委員会を設置し、令和6年度決算の審査を付託しました。

審議の結果、令和6年度各会計の決算はすべて認定すべきものと決定し、10月23日の本会議で認定しました。

決算の概要は下記をご覧ください。

決算特別委員会の構成は、以下のとおりです。



■委員長：石 田 秀 男 ■副委員長：筒井 ようすけ、若 林 ひろき

■理事：石 田 ちひろ、せらく 真 央

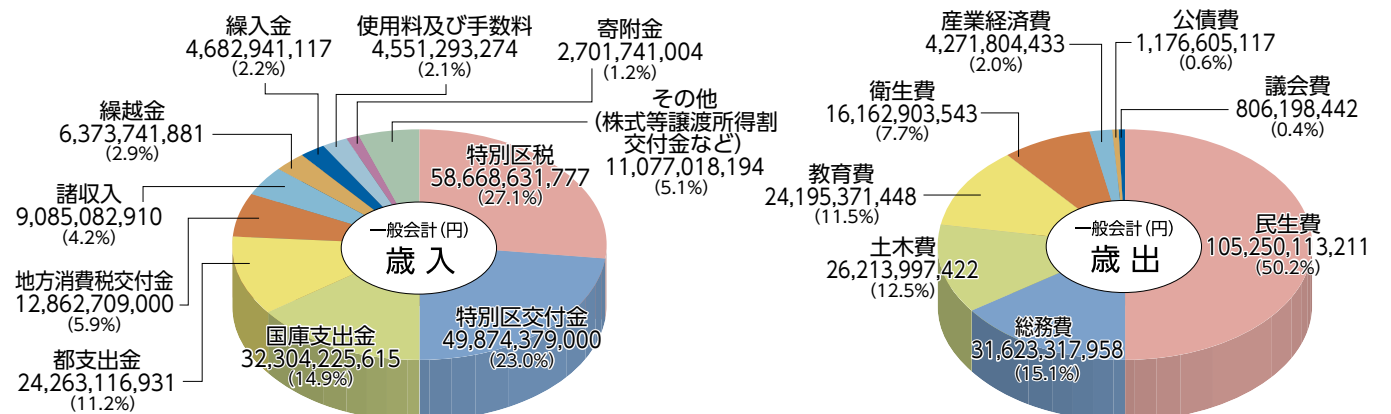
■委員：議長および議員選出監査委員を除く全議員

*令和6年度決算に対する総括質疑は15ページに、各会派の意見表明は16～17ページに掲載しています

令和6年度決算の概要

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一 般 会 計	2,164億4,488万703円	2,097億31万1,574円	67億4,456万9,129円
国民健康保険事業会計	362億7,639万3,433円	358億8,667万8,482円	3億8,971万4,951円
後期高齢者医療特別会計	106億9,218万1,772円	106億3,237万8,033円	5,980万3,739円
介護保険特別会計	283億9,060万7,281円	270億3,974万5,099円	13億5,086万2,182円
災害復旧特別会計	186万4,882円	186万4,882円	0円

令和6年度一般会計決算の内訳



決算とは

決算とは、1年間の収入および支出の見積(予算)に対して、実際の収入および支出の結果を明らかにしたものです。

区議会が行う決算審査は、区の予算が適法に目的どおり使われたか審査し、翌年度の予算編成や将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。

令和6年度決算に対する 各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおり掲載しています。

品川区議会公明党

能登半島地震を受け、耐震診断全額補助、地震ブレイカー助成拡大、携帯トイレ全世帯配布等の災害対策が強化されました。23区で初の導入となったトイレトラックは、全国ネットワークに参画し連帯を広げる試みとして高く評価します。

9月11日の豪雨では、翌日、公明党として緊急要望を行い、本委員会でも具体的に提案しました。予防策等の拡充を図るよう要望します。

令和6年度は、「区民の幸福」につながる事業として、防犯カメラ設置助成、コンビニエンスストアAED設置、高齢者インフルエンザ予防接種無償化、「あたまたの元気度チェック」、救急代り通報システム無償化、高齢者等補聴器購入費助成の所得制限撤廃、介護職員等居住支援特別手当、産後ケア事業対象者等拡充、すまいるスクール仕出し弁当事業、区立学校学用品無償化等、提案してきたベシックサービス施策も含め、事業の拡充が図られました。

今後の区政運営および来年度予算に向けては、公明党の提案を真摯に受け止められ、生活の基礎となる公的サービスの全ての人に権利として保障するサービスベーシックサービスの無償化等の拡充を含め、安心と希望、連帯の構築などに邁進するよう要望します。

日本共産党品川区議団

令和6年度一般会計予算では、子育て支援や福祉、防災対策等の前進を評価する一方、再開発推進の予算計上や23区で最低の福祉の改善へ、姿勢が転換したとは言えないと反対。しかし、年度中に次々姿勢が変化したため決算には賛成▼福祉では、23区で唯一地域に設置していなかった地域包括支援センターの設置を表明▼再開発では、区長が反対する区民と直接懇談し「まちづくりの主体は地域住民」と発言。

国が再開発補助金対象外とした地域を区独自に対象にすることや補助金投入などは「考えていない」と答弁▼ジェンダー平等推進条例を策定し、施策が大きく前進。さらにジェンダー主流化を含む推進計画案を発表。選択的夫婦別姓実現に区長は「早期に実現すべきもの」と答弁▼保育では、区立園の統廃合方針が「慎重に検討」と変化▼羽田新ルートは、第6回固定化回避検討会で品川上空を飛ぶルートが示されたことに区長は「海から離着陸するルート」を国に要請▼平和では、区長は核抑止ではなく、核兵器禁止条約を推進する立場を表明▼国政が国民の願いとは真逆の方向へ進む中、自己責任の社会からの転換や社会保障は権利保障、差別や分断ではなく包摂する社会を目指す品川区政は希望を示すもの。

品川区議会日本維新の会

品川区議会日本維新の会は令和6年度各会計歳入歳出決算を認定いたします。

森澤区長の公約のもと事務事業評価によって約20億円の財源を生み出し、区民の幸福のために事業を遂行された点を評価します。

区民税収は前年度比1.9パーセント増、形式収支は67億円の黒字となりました。経常収支比率は23区平均を上回る状況にあり、財政の弾力性を確保するために、今後も、スクラップ・アンド・ビルドの視点を持ち、事業の見直しを継続することが求められます。

決算特別委員会では、事務事業評価の手法を踏まえ、区有地や施設の有効活用、情報発信の工夫、多文化共生や、生きがいのあるまちづくり、そして安心・安全な地域環境の整備、最新技術を活かした行政サービスの向上など、幅広い視点から提案をさせていただきました。

令和6年度は、物価高騰による影響が続く中、子育て支援、高齢者福祉、防災・教育など、区民生活を支える分野で迅速な対応がなされました。こうした取組を着実に積み重ねながら、今後も区民一人ひとりの暮らしを支え、誰もが安心して暮らせるまちづくりへとつなげていくことを期待します。

各会計に対する各会派の賛否

会 計	結 果	自 民	未 来	公 明	共 産	維 新
一般会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成
後期高齢者医療特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成
介護保険特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成
災害復旧特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

品川区議会自民党・無所属の会

品川区議会自民党・無所属の会は、令和6年度の品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計の全ての歳入歳出決算を認定致します。

一般会計決算は実質収支66億円超の黒字となりました。物価高騰下で健全財政を維持された森澤区長と職員の皆様に感謝いたします。

令和6年度は能登半島地震の教訓など多くの課題がありました。区民の安全・安心を守る施策が着実に実行されたことを高く評価します。

特に、①災害用携帯トイレ等の配布による防災対策

②児童相談所の開設や補助教材費の完全無償化

③介護人材への居住支援や各種助成の所得制限撤廃

④キャッシュレス還元や商品券発行による地域経済活性化は、区民のウェルビーイング実現に向けた大きな成果です。

私達の決算特別委員会での指摘や提案が8年度予算に反映され、区民福祉が一層向上することを願います。潤沢な財源を未来への投資とし、「しあわせ多彩区 しながわ」の実現に邁進されることを期待します。

しながわ未来

令和6年度一般会計は、歳入総額2千164億円余、実質収支66億円余の黒字、財政健全化判断比率も適正であり、健全財政の維持を確認致しました。ウェルビーイング予算初年度として、子育て支援施策の拡充、防災備蓄体制の強化、障害者・高齢者福祉の支援拡大等、幅広い分野で成果を上げました。

今後、事務事業評価活用等により、確りと効果検証を行い施策を有効にアップデートし、効率的、効果的、本質的な解決を目指す行政運営を求めます。

また、9月11日の集中豪雨を受け、水害を含めた災害対策の一層の強化を早急に進めるよう要望致します。

併せて、横串連携の推進、デジタル化の更なる推進、子ども目線に立った子育て支援・学校教育・高齢者福祉・障害者福祉の更なる充実および関係就労者の処遇改善、人材確保および定着の推進、物価高対策・地域経済活性化策の更なる推進、羽田新ルート問題解決に向けた取組、子どもの権利尊重、職員人材の育成強化、スポーツ環境の更なる充実、地域医療連携、自治体連携の推進等、各課題への積極的な取組を確実に進めるとともに、その他我が会派の各委員が本委員会で見聞き・提案した事項を、令和8年度予算編成に反映していただくよう強く求めます。

特別委員会の活動
8月～10月

8月から10月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

● SDGs推進・行財政改革特別委員会 ●

8月26日	「行財政に関すること」をテーマに調査・研究
9月25日	「SDGsに関すること」、「行財政に関すること」をテーマに調査・研究

● 子ども若者支援・共生社会推進特別委員会 ●

8月26日	「幼稚園・保育園に関すること」をテーマに調査・研究
9月25日	「幼稚園・保育園に関すること」をテーマに調査・研究 ウィズブック保育園西五反田を視察

● まちづくり・公共交通推進特別委員会 ●

8月27日	「新庁舎および大井町駅周辺地区に関すること」、「八潮・勝島のまちづくりに関すること」をテーマに調査・研究
9月26日	「新庁舎および大井町駅周辺地区に関すること」、「地域公共交通に関すること」をテーマに調査・研究

文教委員会

8月25日	報告2件(児童育成手当の所得限度額の改定等)について質疑 「子ども家庭支援センターと地域子ども家庭支援センターの運営状況について」をテーマに調査・研究
9月22日	議案審査2件 陳情審査2件 報告5件(学校プール施設のあり方の検討状況等)について質疑
9月24日	報告6件(教育委員会SNSの開設等)について質疑 「朝の居場所の運営状況について」をテーマに調査・研究
10月29日～31日	天理市の「ほっとステーション」、豊田市の「豊田市博物館アクティブ・ラーニングツアー」、豊田市こども・若者計画およびユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業」、静岡市の「静岡科学館る・く・る、静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る」など先進的な取組について調査・研究

委員会構成の変更がありました

令和7年9月19日の本会議においてせらく真央議員が議会運営委員を辞任し、おぎのあやか議員が選任されました。また、木村健悟議員が子ども若者支援・共生社会推進特別委員を辞任し、おぎのあやか議員が選任されました。

次回の区議会だよりは
新聞折り込みでお届けします

1月1日発行の区議会だよりは、例年新聞折り込みでお届けしています。
また、区施設にてご覧いただけるほか、令和8年1月4日から11日までは品川区内の駅の広報スタンドにも置いてありますのでご利用ください。
なお、区議会だよりは区議会ホームページからもご覧いただけます。

厚生委員会

8月25日	報告2件(令和7年度高齢者福祉行事等)について質疑
9月22日	議案審査9件 請願・陳情審査6件
9月24日	報告5件(小山台住宅等跡地複合施設の開設時期の変更等)について質疑
10月28日～30日	三島市の「母子保健」、愛知県の「高齢者デジタルサポーター事業」、大府市の「ウェルネスバレーにおける介護ロボットの導入」、津山市の「住民主体の介護予防事業」など先進的な取組について調査・研究

建設委員会

8月7日	報告1件(「東京河川改修促進連盟」の総会および促進大会)について質疑 東京河川改修促進連盟の総会および促進大会への参加
8月25日	報告8件(水とみどりに関するアンケート調査の実施等)について質疑
9月22日	議案審査1件 陳情審査2件 報告4件(勝島歩道橋補修工事等)について質疑
9月24日	報告4件(第36回東京都道路整備事業推進大会等)について質疑 「災害時の生活環境について」をテーマに調査・研究
10月28日～30日	長岡市の「中越大震災からの復興および防災の取組み、能登半島地震における被害および復興の状況」、志賀町の「能登半島地震における被害状況・復興計画および課題」、小松市の「罹災証明の迅速化等、住まいの再建等の支援」など先進的な取組について調査・研究

会派構成の変更がありました

令和7年9月5日付で、おぎのあやか議員が「しながわ未来」に加入しました。

常任委員会の活動
8月～10月

8月から10月までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

8月25日	報告3件(デジタルプラットフォームの実施等)について質疑 「市町村交流について」をテーマに調査・研究
9月22日	議案審査8件 請願・陳情審査6件 報告2件(専決処分の報告等)について質疑
9月24日	議案審査1件 報告5件(子供の森公園管理事務所改築工事請負契約等)について質疑
10月27日～29日	帯広市の「競馬事業」、富良野市の「新庁舎整備およびICT活用による業務プロセスの改善」、沼田町の「市町村交流」など先進的な取組について調査・研究

区民委員会

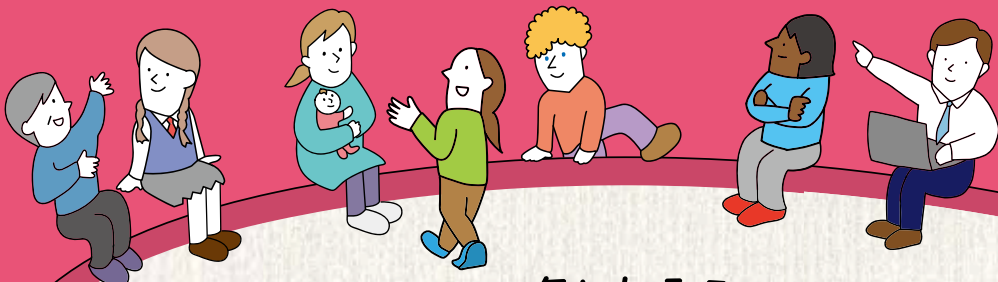
8月25日	報告4件(品川区民芸術祭2025の開催等)について質疑
9月22日	議案審査2件 請願審査2件
9月24日	報告5件(臨海斎場における増築基本設計の中間報告等)について質疑
10月27日～29日	伊丹市の「市立伊丹ミュージアム整備事業」、豊中市の「豊中市庄内コラボセンター『ショコラ』における取組み」、大阪府の「大阪府における観光誘客による地域活性化の取組み」など先進的な取組について調査・研究

品川区議会2025区民と議会の交流会

参加無料

どなたでも参加OK!

事前申込制

気になるテーマについて
意見交換しませんか?議員と
ゆるトーク在宅避難に
ついて日 時 12月7日(日)
10:30~12:00会 場 しながわ防災体験館
(区役所第二庁舎2階)

主 催 建設委員会

定 員 先着20名

申込み先

※第二庁舎3階の入り口から
お入りください。自分らしく
学べる
品川区の教育

～多様な学びの在り方～

日 時 12月7日(日)
14:00~15:30会 場 アトレ大井町
セントラルガーデン
(大井1-2-1 3階)

主 催 文教委員会

定 員 先着20名

申込み先



※託児はありません。

妊娠・出産
後の支援
について日 時 12月13日(土)
10:00~11:30会 場 第1委員会室
(区役所議会棟6階)

主 催 厚生委員会

定 員 先着30名

申込み先

※区役所議会棟3階の入り口
からお入りください。品川区の
防犯対策
について日 時 12月14日(日)
10:00~12:00会 場 第1委員会室
(区役所議会棟6階)

主 催 区民委員会

定 員 先着30名

申込み先

※議場見学会あり。
※区役所議会棟3階の入り口
からお入りください。市町村交流で
つながる
全国と
しながわ日 時 12月14日(日)
13:30~15:00会 場 本会議場
(区役所議会棟5階)

主 催 総務委員会

定 員 先着40名

申込み先

※区役所議会棟3階の入り口
からお入りください。

申込み・問い合わせ

品川区議会事務局

電話：03-5742-6808 FAX：03-5742-6895

当日の問い合わせ先：090-3137-8703

○手話通訳・託児(1歳～未就学児)は各開催日7日前までにお申し込みください。
※文教委員会は、託児は受けられません。申込方法など詳しくは、区議会
ホームページをご覧ください。